

高森町史 下巻 目次

下巻 序

第三十六章 維新前史

第一節 山吹藩の武備

一 山吹藩軍学の肇

(一) 越後流と武門要鑑抄

(二) 領主為忠の軍学への激励

第二節 異国船の来航と攘夷論

第三節 山吹藩の動向

一 志士来往の影響

二 山吹藩の国学と勤王思想

(一) 国学の興隆

第六編 現代

(一) 本学神社の創設

(二) 古史伝上木の企て

三 山吹藩の軍備

(一) 片桐春一郎の軍学

(二) 部隊訓練の実践

(三) 家中一丸の練武

1 大砲組の者へ申渡の事

2 小砲組の者へ申渡の事

3 鎗術の備

(四) 勤儉の奨励と武備の充実

1 足輕新規召抱の事

2 武具尽力者への褒賞

3 鉄砲鍛冶召抱、大砲鑄造

第三十七章 明治時代

第一節 明治維新



(学校世話役・主管・執事・学務委員)

(七) 社会教育

五 文 化

(一) 絵 画

- 1 清水対岳坊の画業……………一七〇
  - 2 棚田泰生の画業……………一九九
  - 3 大槻四郎の画業……………二〇一
  - 4 吉沢的美の画業……………二〇三
  - 5 長野県美術展に活躍の人達その他……………二〇五
- (二) 書 道……………二〇六

- 1 宮原祐山……………二〇六
  - 2 後沢竜溪……………二〇六
  - 3 滝本慈選……………二〇七
  - 4 宮原祐晃……………二〇七
  - 5 林竜峽と竜峽書道会……………二〇八
  - 6 郷土に指導活動する竜峽門下……………二〇九
  - 7 壬生黛山……………二〇九
- (三) 発句から俳句へ……………二〇九
- 1 維新後の日本俳壇……………二一〇
  - 2 高森町の俳人と俳句……………二一一
  - (1) この地方の俳句地盤……………二一一
  - (2) 明治期の俳人……………二一二
  - (3) 大正期の俳人……………二一六
  - (4) 昭和期の俳壇と俳人……………二一九

(四) 和歌より短歌へ……………二二四

1 維新後の日本歌壇……………二二五

- (1) 時代の進展と旧派への不満……………二二五
  - (2) 新派の興隆……………二二五
  - (3) 個性化心随化す短歌の発展……………二二七
- 2 高森町短歌の変遷……………二二八
- (1) 明治の歌人……………二二八
  - (2) 大正期の歌壇と歌人……………二三〇
  - 1 旧派から出たこの期の歌人達……………二三〇
  - 2 新派の世界に育った人達……………二三一
  - (3) 昭和期の歌壇と歌人……………二三三
  - 1 下伊那アララギ会……………二三三
  - 2 戦前の市田歌壇と歌人……………二三三
  - 3 戦前の山吹歌壇と歌人……………二三七
  - 4 戦後の高森町歌壇と歌人……………二三九

(五) 詩の世界と高森詩壇の推移……………二四六

- 1 日本詩の発生と展開……………二四七
- 2 高森町の詩壇と詩人……………二四九
- (1) 高森町詩壇形成の歩み……………二四九
- (2) 詩を作り続ける人々……………二五三

第六節 産業経済……………二六一

一 農業生産……………二六一

- (一) 明治初期の農民生活……………二六一

(一) 政府の施策……………	三六八	(一) 明治初期の養蚕情况……………	三六八
(二) 増産意欲と開墾田……………	三六八	1 養蚕の発展……………	三六八
1 土地開発……………	三六九	2 蚕種……………	三五五
2 改善組織、農業会(勸業会)……………	三七三	三家畜……………	三五五
3 稲作の宿命と水論……………	三七七	(一) 耕馬と中馬……………	三八八
4 溜池……………	三九〇	(二) その他……………	三四一
(1) 知早原堤……………	三九一	四 果树……………	三四一
(2) 駒場堤……………	三九一	(一) 柿……………	三四三
(三) 明治期の洪水と治水……………	三九三	1 柿の木本数、種類……………	三四三
1 竜ノ口堤防……………	三九五	2 加工、用途……………	三四三
2 松木土場、吉田堤防……………	三九七	3 市田柿の由来……………	三四四
3 駒場堤防と開田……………	三九九	五 林業……………	三四五
4 下市田村大川除と洪水……………	三〇一	(一) 民有地、官有地……………	三四五
5 明治期の洪水と堤防工事一覽……………	三〇五	(二) 弓矢ヶ沢争論……………	三五三
(四) 竜西一貫水路……………	三〇三	(三) 滝ノ入山問題……………	三五八
1 県営水路事業の発足……………	三〇三	1 滝ノ入山官有地下付運動……………	三五九
2 国営水利事業への移行……………	三〇六	2 滝ノ入山御料林編入と下付運動……………	三六〇
3 末端県営団体営水利事業の完成……………	三一一	3 滝ノ入山官林との境界確認……………	三六二
(五) 耕地改善……………	三三三	4 滝ノ入山共有林引戻運動……………	三六二
(六) 新開地探索の先駆者達……………	三三六	(四) 入会権の解消……………	三六八
1 蝦夷地開拓の宮下、三石一家……………	三三六	1 山吹村大島村の入会権解消……………	三六八
2 鮮満に雄志を抱く松島親造……………	三七七	2 市田村入会関係の解消……………	三七一
二 養蚕業……………	三三八	3 尾曾野、順礼沢確定経緯……………	三七三
(一) 養蚕……………	三三八	4 市田村山吹村入会権解消……………	三七五

(5) 座光寺村の入会権解消	三七七	(二) 道路の改修整備	四二五
(6) 仁王山下附運動	三七九	(一) 三州街道の改修整備	四一五
(6) 植樹運動と施業案	三八一	(二) 竜西線の開鑿	四一七
1 植樹運動	三八一	(三) 大草街道その他の里道	四三一
2 市田村々有林施業按実施	三八四	三 渡船より橋梁へ	
(6) 滝ノ入御料地払下げ	三八七	(一) 山吹村の渡船	四三四
六 商工業	三九〇	(二) 市田村の渡船	四三七
(一) 商業	三九〇	(三) 台城の釣越と台城橋	四四〇
(二) 製糸工業	三九一	(四) 明神橋の架橋	四四一
1 製糸業の沿革	三九一	四 伊那電気鉄道の敷設	四四三
2 世界への進出	三九三	五 通信事業の発達変遷	四四五
3 村の製糸	三九三	第八節 国防と兵事	四四九
(二) 織物工業	三九六	一 武力の転換と徴兵令	四五五
1 明治初期の織物	三九七	二 戦役と従軍	四五九
2 織屋の成立	三九七	(一) 勤王軍	四六〇
3 織物專業化の機運	四〇一	(二) 西南の役	四六〇
4 精練業	四〇三	(三) 日清の役	四六三
七 漁業	四〇五	(四) 日清の役	四六三
第七節 交通、通信の変遷	四〇五	1 国内体制	四六四
一 交通、運輸機関の発達	四〇六	2 開戦と経過	四六六
(一) 中馬時代	四〇六	(四) 日露の役	四六八
(二) 荷車、人力車、自転車、自転車の出現	四一〇	(五) 戦後	四七五
(三) 他動力の交通運輸機関	四二二	第九節 庶民の生活	四七六

一 衣生活……………	四七七	一 聞き合せ……………	五〇一
(一) 衣料の自給……………	四七七	2 橋掛け、見合い……………	五〇二
(二) 日常生活……………	四七七	3 婚約成立、酒入れ……………	五〇二
(一) 食料……………	四七九	4 結納……………	五〇二
(二) 主食の変遷……………	四八〇	5 婚礼……………	五〇三
(三) 副食、味付……………	四八三	6 披露宴その他……………	五〇四
1 調味料……………	四八三	六 出産と養育……………	五〇五
2 漬物の変遷……………	四八四	(一) 出産と慣例……………	五〇六
三 住居と生活……………	四八五	1 初産の慣例……………	五〇六
(一) 家屋の構造と生活……………	四八五	2 岩田帯締の慣例……………	五〇七
(二) 付属建物……………	四八八	3 捨子の慣例……………	五〇七
(三) 建前の風習……………	四八八	(二) 養育と慣習……………	五〇七
1 地鎮祭と地搦……………	四八八	1 産屋明……………	五〇七
2 棟上と上棟式……………	四八八	2 食べ初め……………	五〇七
四 青少年の仲間組織と活動……………	四八九	3 初節句……………	五〇七
(一) 子供組とその活動……………	四八九	4 誕生祝……………	五〇八
(二) 若者組とその活動……………	四九三	5 豆の葉帯……………	五〇八
1 吉田青年団……………	四九四	6 入学祝……………	五〇八
2 下市田青年会……………	四九五	7 元服……………	五〇八
3 大島山青年会……………	四九七	8 鉄槩附……………	五〇八
4 山吹青少年指導者寺沢忠治郎……………	四九七	9 成人式……………	五〇九
五 婚姻……………	五〇一	七 人間禍福の除請……………	五〇九
(一) 媒介結婚の婚約慣習……………	五〇一	(一) 瑠璃寺に行われる天台宗の諸行事……………	五〇九
		1 厄除の諸行事……………	五一〇

2	寿福招請の諸行事……………	五二〇
(三)	安養寺に行われる臨濟宗妙心寺派の諸行事……………	五二〇
1	厄除払い……………	五二〇
2	福寿招請祈念諸行事……………	五二〇
(三)	光専寺に行われる浄土宗の諸行事……………	五二〇
(四)	神道によって行われる諸行事……………	五二一
1	祓行事……………	五二一
2	祓詞……………	五二一
3	災禍を祓う祭事……………	五二一
(1)	厄年祓……………	五二一
(2)	節分祭(追難祭)……………	五二一
(3)	防火祭、水難除祈願祭……………	五二一
(4)	交通安全祈願祭……………	五二一
(5)	病氣平癒祈願祭……………	五二一
(6)	地鎮祭……………	五二一
4	寿福を祈願する祭事……………	五二一
(1)	安産祈願祭(着帯祈願祭)……………	五二一
(2)	初宮祭……………	五二一
(3)	七五三祝祭……………	五二一
(4)	就学祭……………	五二一
(5)	子供の日祭……………	五二一
(6)	成人祭……………	五二一
(7)	立志祭……………	五二一
(8)	金婚祝祭……………	五二一
(9)	算賀祭……………	五二二
(四)	御嶽教に於ける禍福除祝……………	五二二
1	行事……………	五二二
2	清め祓の諸祭……………	五二二
3	まじない……………	五二二
(1)	夜泣き止め……………	五二二
(2)	喘息止め……………	五二二
八	葬儀の諸式……………	五二二
(一)	葬儀の意味……………	五二三
(二)	日本の葬法変遷……………	五二四
(三)	天台宗瑠璃寺に行われる諸式……………	五二五
1	死者の報せと行事……………	五二五
2	葬儀準備……………	五二五
3	葬儀当日の諸式……………	五二六
(1)	式順……………	五二六
(2)	葬列順序……………	五二六
(3)	式後の諸式……………	五二七
4	初七日、忌明、年忌に於ける諸行事……………	五二七
5	昭和初期以後近代の変化……………	五二七
(四)	臨濟宗妙心寺派安養寺に行われる諸式……………	五二八
1	死者の報せに対する処置と行事……………	五二八
2	葬儀当日の諸式……………	五二八
(1)	鎮龕起龕の経……………	五二八
(2)	回向……………	五二八

(3) 法楽	五八
(4) 葬列順序	五八
(5) 野葬	五八
3 式後の諸式	五九
(1) 初七日	五九
(2) 寺参り	五九
(3) 忌明	五九
(4) 年忌	五九
(5) 慰霊	五九
(四) 浄土宗光専寺に行われる諸式	五九
1 葬法の清規	五九
2 死者に対する遺族の心得	五〇
3 仏具類の準備	五〇
4 諸行事と意味	五〇
(1) 悔みの意味と心得	五〇
(2) 検葬と意味	五〇
(3) 内仏回向	五一
(4) 荘殿	五一
(5) 湯灌	五一
(6) 納棺と心得	五一
(7) 通夜	五一
5 葬儀の諸行事	五三
(1) 迎接式	五三
(2) 堂内式	五四

(3) 自宅式	五四
6 本葬儀	五四
(1) 荘殿	五四
(2) 差定	五四
(3) 出棺、中陰の祭り、寺参り	五五
(4) 納骨式	五五
7 中陰と諸行事	五六
(1) 七宝塔婆	五六
(2) 忌日、年忌	五六
(3) 葬儀関係の諸仏事	五七
(五) 神式葬儀に於て行われる諸式	五九
1 神葬儀の沿革	五九
2 神葬儀	五〇
(1) 死者のあつた場合	五〇
(2) 葬儀準備打合せ	五〇
(3) 神葬前儀	五〇
(4) 神葬儀	五一
(5) 神葬後儀	五一
(6) 神饌物	五三
(7) 神葬儀に関する諸般の事項	五三
九 生活と慰安	五三
(一) 狂言	五四
(二) 花火	五七



第三十八章 大正昭和時代……………五〇〇

第一節 合併までの市田・山吹両村政……………五〇〇

一 村の財政と村民の経済生活……………五〇一

(一) 大正時代……………五〇一

1 時代の発展に伴なう諸費の膨張……………五〇一

2 経済変動に対処する緊縮運動……………五〇四

(1) 生活改善……………五〇四

(2) 農家の収入と税金……………五〇七

(二) 昭和の恐慌と農民の要求……………五〇八

1 昭和の恐慌について……………五〇八

2 農民の要求……………五〇九

(1) 労農準備会の要求……………五〇九

(2) 南信農民代表者の要求……………五〇〇

3 村財政の窮乏と不況対策……………五〇一

(1) 財政窮乏状況調(市田村)……………五〇一

(2) 経済改善計画(市田村)……………五〇二

(3) 山吹村の不況対策……………五〇四

(4) 方面事業……………五〇六

(5) 無尽講の整理……………五〇九

二 村の予算と教育費……………五〇二

(一) 村費と教員給国庫負担……………五〇二

(二) 市田村の三学区制……………五〇三

(三) 小学校教員給国庫負担運動……………五〇六

三 失業・出稼と海外雄飛……………五〇五

四 村の行政と役場の業務……………五〇〇

(一) 役場庁舎の移転……………五〇〇

1 市町村役場……………五〇〇

2 山吹村役場……………五〇三

(二) 国勢調査事務……………五〇四

(三) 国家行事に関連する式典と行事……………五〇四

1 大正天皇崩御……………五〇四

2 御大典……………五〇五

3 皇太子御成婚奉祝……………五〇六

(四) 兵事関係の業務……………五〇七

1 徴兵検査……………五〇七

2 入営及び除隊……………五〇七

3 在郷軍人……………五〇九

4 馬匹について……………五〇四

5 忠魂碑併に戦後記念碑の建立……………五〇七

(五) 普通選挙の実施……………五〇七

1 普通選挙の成立……………五〇七

2 市田・山吹村の普選の前後……………五〇八

(1) 市田村について……………五〇八

(2) 山吹村について……………五〇九

五 自治制発布五十周年記念式……………五〇九

(一) 市田村記念式……………五〇九

(二) 山吹村記念式……………	五九五
六 戦時体制下の村政……………	五九六
(一) 国民精神総動員運動の展開……………	五九六
(二) 大政翼賛会……………	五九八
1 市町村大政翼賛会の発足……………	五九八
2 単位常会組織と組合の結成……………	六〇〇
3 山吹村の部落常会設立と運動……………	六〇二
(1) 各常会の部門……………	六〇二
(2) 部落常会……………	六〇三
(三) 村民の戦時動員……………	六〇五
1 国防婦人会の組織と活動……………	六〇五
2 国家総動員法発令……………	六〇七
3 国民徴用令の実施……………	六〇九
4 学童、軍需工場等の疎開……………	六〇九
(1) 学童の疎開……………	六〇九
(2) 軍需工場の疎開……………	六一一
(3) 陸軍病院の疎開……………	六一二
(四) 戦争終結時の記録……………	六一二
七 戦後の情勢と村政……………	六一四
(一) 虚脱状態からの立ち上り……………	六一四
1 役場の事務……………	六一四
2 村道の改修作業……………	六一四
3 常会を通じて村民の学習……………	六一五
(1) 地方制度の改正……………	六一五
(二) 生活援護法と民生委員……………	六一五
(3) 選挙管理委員会の設置……………	六一五
4 食糧危機突破……………	六一五
(1) 市田小学校の食糧増産……………	六一六
(2) 山吹村の未利用資源食採集……………	六一六
5 県外開拓と引揚復員者の厚生……………	六一七
(1) 開拓について……………	六一七
(2) 引揚者の動向……………	六一八
(二) 農地改革……………	六一九
1 市田村の農地改革……………	六一九
(1) 農地の買取……………	六二三
(2) 農地の売渡……………	六二四
(3) 学校用地の捻出……………	六二四
(4) 売渡後の自小作状態……………	六二五
(5) 農地委員会の構成……………	六二五
2 山吹村の農地改革……………	六二五
第二節 高森町の誕生と町政……………	六二六
一 高森町の誕生……………	六二六
(一) 合併に至るまでの経緯……………	六二七
1 合併促進協議会の開催状況……………	六二七
2 田園都市建設協議会……………	六二七
3 市田・山吹合併促進協議会……………	六二八
(二) 合併に苦悩した山吹村……………	六二八

(甲)	合併により発生した紛争の概要……………	六三〇
1	紛争の要因……………	六三〇
2	紛争の経過……………	六三〇
3	紛争の調停……………	六三一
二	合併後の高森町政……………	六三三
(一)	合併後の施策……………	六三三
(二)	町の行政機構と議会の平和宣言……………	六三三
1	町の行政機構……………	六三三
2	新町建設五ヶ年計画……………	六三四
3	町議会の平和宣言……………	六三五
(1)	核兵器禁止の決議……………	六三五
(2)	平和町宣言決議……………	六三六
(三)	社会福祉の向上……………	六三七
1	民生委員・児童委員……………	六三七
2	高寿会高森町連合会……………	六三八
3	保育園の施設拡充……………	六四一
(1)	町立みつば保育園……………	六四二
(2)	町立吉田保育園……………	六四二
(3)	町立山吹保育園……………	六四二
(4)	町立下市田保育園……………	六四三
(5)	宗教法人明照寺立白百合保育園……………	六四四
(四)	保健衛生施策の向上……………	六四四
1	衛生に対する施策……………	六四四
(1)	清潔法……………	六四四
(乙)	伝染病に対スル措置……………	六四五
(2)	衛生組合……………	六四八
(3)	戦時中の保健衛生……………	六四八
(1)	国民体力検定制……………	六四九
(2)	乳幼児の検診……………	六四九
3	山吹診療所の開設……………	六五〇
4	国民健康保健組合の設立……………	六五一
(1)	市田村健康保険組合……………	六五一
(2)	山吹村健康保険組合……………	六五三
(3)	国民健康保険法の改正……………	六五四
(4)	国民健康保険の予算……………	六五五
5	高森町母子健康センターの設立……………	六五五
(1)	設立の経過……………	六五五
(2)	運営の概要……………	六五六
(丙)	水道事業……………	六五九
1	簡易水道のはじまり……………	六五九
(1)	新田第一簡易水道組合……………	六五九
(2)	横井水道……………	六六一
2	町営水道事業の現状……………	六六二
(四)	国土調査……………	六六四
1	国土調査経過の概要……………	六六四
2	数字で見た国土調査……………	六六八
3	田と畑の面積について……………	六六九
(五)	農業共済事業……………	六七

1 農業共済組合……………七七一

2 高森町農業共済組合……………七七一

附 歴代三役並に世帯人口の推移……………六七三

第三節 太平洋戦争の経過……………六七六

一 満州事变から日中戦争へ……………六七七

(一) 山東出兵……………六七七

(二) 満州事变と満州国……………六七八

(三) 上海事变……………六七九

(四) 蘆溝橋事件の勃発……………六七九

(五) 張鼓峯事件……………六八一

(六) ノモンハン事件……………六八二

(七) 陣中便り(市田・山吹各村報より)……………六八三

二 第二次世界大戦への発展とその結末……………六八七

(一) 日中戦争への拡大と対米英開戦……………六八七

(二) 太平洋戦争への町民出動……………六八九

(三) 戦歿者並に遺族の調査……………六九二

三 満洲開拓移民……………七〇〇

(一) 国策による移民……………七〇〇

(二) 松島自由移民……………七〇三

(三) 満蒙開拓青少年義勇軍……………七〇四

四 太平洋戦争の犠牲者調……………七〇九

五 戦争放棄の決意と殉国者への感謝……………七二〇

(一) 過去戦争の真意と国民の自省……………七三三

第四節 教育の変遷……………七三六

一 国民教育の推進……………七三八

(一) 市田村小学校の統一……………七三八

1 小学校の統一に踏切る……………七三八

2 校地選定委員会……………七三三

3 学級増加と統一問題……………七三五

4 候補地の現場踏査と福島校長の意見……………七三五

5 特別委員の奔走と全員会議……………七三六

6 校地指定を本庁に上申……………七三七

(1) 統一校舎建築計画……………七三九

(2) 県よりの指定……………七四三

7 校地拡張諮問の波紋……………七四三

8 校地選定並に校舎の建築……………七四五

(1) 校舎建築の具体化……………七四五

(2) 建築事業概要……………七五〇

(3) 第二期工事の着手……………七五一

(4) 部校校地の廃止……………七五〇

(一) 山吹小学校増改築……………七六一

(二) 教育活動の開発進展……………七六六

1 入学児童の指導……………七六六

2 児童自発心の啓培……………七六七



8 教員と食糧の逼迫	八二六
(四) 新制中学校	八二六
1 市田中学校	八二六
(1) 校舎建築と施設	八二九
(2) 学校活動	八三三
(3) 市田中学校の特色	八三八
2 山吹中学校と校舎建築	八三九
3 高森中学校	八四〇
(1) 統合中学校の建設	八四〇
(2) 統合の完成	八四三
(五) 学校給食	八四四
1 市田小学校の給食	八四四
2 山吹小中学校の給食	八四四
3 市田中学校	八四四
4 学校給食共同調理場(学校給食センター)の建設	八四四
三 社会教育	八五〇
(一) 教養・社会活動団体の結成	八五〇
1 青年会・処女会	八五〇
(1) 市田村青年会の創設	八五〇
(2) 下伊那の青年運動と市田の青年会	八五一
2 婦人会活動	八五三
3 幻灯・映画による社会教育	八五三
(二) 戦後の社会教育	八五五
1 道義の頽廃	八五五
2 婦人会の学習活動	八五六
(三) 社会教育活動の母体・公民館	八五六
1 市田村・山吹村の公民館設置	八五六
(1) 山吹村の情操会	八五八
(2) 両村公民館設立	八五八
2 公民館活動	八六〇
(1) 山吹村公民館	八六〇
1 各部門の活動	八六〇
2 部落懇談会	八六一
3 公民館叢書	八六一
4 記録映画「ひとりの母の記録」	八六一
5 原水爆禁止山吹村協議会	八六三
(2) 市田村公民館	八六四
(3) 高森町公民館	八六五
1 高森町公民館の機構	八六七
2 組織と役員数	八六七
3 各分館の建設	八六八
4 各部の事業	八七一
5 各分館の活動	八七一
6 婦人グループの活動	八七三
7 農民大学	八七三
(四) 四日クラブ	八七五
(五) 青年会対談	八七五

第五節 産業の変遷と経済発展…………… 八七六

一 概観…………… 八七六

二 農業…………… 八七六

(一) 耕地の自然条件とその利用…………… 八七六

(二) 農民の生業…………… 八七九

1 米作と養蚕…………… 八八五

2 農家の実態…………… 八八二

(1) 北沢家の記録…………… 八八二

(2) 木下家の記録…………… 八八二

(3) 一般農家の生業…………… 八八三

(三) 戦時下の農業…………… 八八五

1 食糧増産対策…………… 八八五

(1) 米・麦の増産…………… 八八五

(2) 甘藷の栽培…………… 八八六

(3) 開墾と溜池及び水路工事…………… 八八七

2 家畜の飼養…………… 八八八

(1) 役肉牛…………… 八八八

(2) 市田村の綿羊飼育…………… 八八九

(3) 山吹村の養豚養兔…………… 八八九

(4) 木の実の飼料化…………… 八八九

3 軍用農産物の供出…………… 八九〇

4 自給肥料の確保…………… 八九〇

5 農地調整法…………… 八九一

(四) 農業の近代化…………… 八九一

1 積雪寒冷地帯振興計画…………… 八九一

(1) 農業の実態(市田村)…………… 八九一

(2) 農業振興への構想…………… 八九三

(3) 計画の概要…………… 八九三

2 農業構造改善事業…………… 八九五

(1) 高森町農業構造改善協議会…………… 八九五

(2) 青年の農業研究…………… 八九五

(3) 高森町の農業構造改善事業…………… 八九六

下市田上河原地区…………… 八九六

増野地区…………… 八九七

3 再度農業構造改善事業…………… 八九九

(1) 上市田地区の計画…………… 八九九

(2) 新田地区の計画…………… 八九九

(3) 地区を越える事業計画…………… 九〇〇

4 増野原開拓其の他の農業振興…………… 九〇〇

(1) 増野原開拓農業協同組合…………… 九〇〇

(2) 上平の機械揚水…………… 九〇一

(3) 下市田の「みづは会」…………… 九〇二

5 畜産への着目…………… 九〇三

(1) 酪農の発展…………… 九〇三

(2) 肉用牛の飼養…………… 九〇四

(3) 養豚…………… 九〇四

(4) 畜産センター其他…………… 九〇七

	6	果樹の開発……………	九八
	(1)	伊那谷の果樹園芸……………	九八
	(2)	高森町の果樹園芸……………	九九
		梨について……………	九〇
		りんごについて……………	九二
		市田柿……………	九三
		光沢金治の碑……………	九三
		桃について……………	九四
	7	園芸作物への志向 トマト・蔬菜・花卉……………	九四
	(甲)	県立農事試験場下伊那分場……………	九五
	1	前身郡立農事試験場……………	九五
	2	県立農事試験場下伊那分場の設置……………	九五
	3	分場設置当初の状況……………	九六
	4	分場の活動と拡充……………	九七
	(1)	病虫害研究部設置の要請……………	九七
	(2)	園芸部の拡張……………	九七
	(3)	農芸化学部の設置……………	九八
	(4)	戦時下の状況……………	九八
	5	分場に要する土地及び設備寄附の概要……………	九九
	6	戦後の概要……………	九九
	7	農業技術大学園下伊那農業実科……………	九九
	三	製糸業……………	九九
	(一)	営業製糸……………	九九
	1	関川製糸……………	九三
		菅沼製糸……………	九三
	2	市栄館……………	九三
	3	菅沼製糸……………	九三
	(二)	組合製糸……………	九三
	1	組合製糸の発端……………	九三
	2	組合製糸大正館……………	九三
	(1)	大正館の創業……………	九四
	(2)	営業状態……………	九五
	(3)	組合員及び出資……………	九六
	(4)	功労者及び正副組合長……………	九六
	3	市田村の組合製糸……………	九六
	(1)	下伊那に於ける組合製糸の運営……………	九六
	(2)	市田村三組合製糸の運営……………	九七
	4	天竜社の設立……………	九七
	5	天竜社市田工場……………	九七
	(1)	市田球場と工場敷地……………	九八
	(2)	市田工場設置と営業状況……………	九八
	(3)	市田工場閉鎖の経緯……………	九九
	四	各種組織組合の成立……………	九九
	(一)	共同の利益と農民組織……………	九九
	(二)	産業組合……………	九九
	1	信用事業……………	九九
	2	購買事業……………	九九
	3	利用事業……………	九九
	4	其の他の事業……………	九九



5	市田村三組合合同の件	九四一
(三)	共同稚蚕飼育所の開設	九四一
(四)	農業会	九四三
(五)	農業協同組合	九四三
1	市田農業協同組合	九四三
2	山吹農業協同組合	九四六
五	商工業の消長	九四九
(一)	物品販売業と職工	九四九
1	物品販売業及び其の他の営業	九四九
2	職工について	九四九
3	下市田の煉瓦工場	九五〇
(二)	出砂原の発展	九五二
1	企業の開発と市街化	九五二
2	出砂原の商工会	九五三
3	天竜舟下り	九五三
(三)	企業の統合と配給制	九五三
1	商業並に工業調査の実施	九五三
2	企業の統合	九五三
3	物資の配給について	九五四
(四)	経済成長と工場誘致	九五四
1	高森町商工会と商工業の発展	九五四
(1)	主な事業	九五五
(2)	会員の動向	九五七
(3)	正副会長及び任期	九五七
2	工場誘致	九五七
(1)	横浜エイロップ株式会社社長野工場(勝工舎)	九五八
(2)	有限会社高森工業(たかね)	九五八
(3)	三洋工具株式会社	九五九
(4)	湊総業株式会社下伊那営業所(湊組)	九五九
(5)	神稲建設株式会社(稲建)	九六〇
3	部品工場と各種事業所	九六〇
4	金融機関	九六一
(1)	八十二銀行市田支店	九六一
(2)	高森町公益質屋	九六二
六	戦中戦後の択伐と造林	九六三
(一)	戦時中の択伐と造林	九六三
1	滝ノ入林野の択伐と製炭	九六三
2	戦時中の材木の供出と松根掘り	九六四
3	林道開設及び戦時中の植栽	九六四
(1)	市田村の場合	九六四
(2)	山吹村の場合	九六五
(二)	戦後の伐採と造林	九六六
1	戦後の伐採	九六六
2	戦後の造林	九六六
3	林道工事	九六八
4	苗圃	九六九
5	植林と採草地の問題	九六九

## 第六節 交通運輸通信の発達……………九六九

## 一 交通運輸の発達……………九六九

## (一) 伊那電の開通……………九六九

## 1 鉄道敷設補助費寄附の件……………九七〇

## 2 伊那電開通の事情……………九七一

## 3 天竜川廻漕店の陳情……………九七二

## 4 国鉄飯田線と高森町各駅……………九七三

## (1) 市田駅……………九七三

## (2) 山吹駅……………九七四

## (3) 貨物及び手小荷物の取扱い……………九七四

## (二) 道路網の開発整備……………九七五

## 1 三州街道……………九七五

## 2 竜西線……………九七六

## 3 村道の整備……………九七七

## (1) 村道の認定……………九七七

## (2) 電車開通後の道路整備……………九七九

## (3) 市田村の通学道路……………九八二

## (4) 戦時中の道路事情……………九八二

## (三) 町道中央線の開墾……………九八二

## (四) 自動車交通の発達と交通事故の激増……………九八三

## 1 自動車交通の発達……………九八三

## 2 交通事故の激増とその対策……………九八四

## 3 高森町の交通安全対策……………九八五

## 4 天竜自動車学校……………九八六

## (五) 道路の舗装……………九八六

## 1 出砂原の舗装……………八八六

## 2 県道飯田・飯島線の舗装……………九八七

## 3 国道名古屋塩尻線(一五三号線)の舗装……………九八七

## 4 町道の舗装……………九八七

## 二 通信の発達……………九八七

## (一) 高森町有線放送施設の設置……………九八七

## (二) 高森町有線放送農業協同組合の設立……………九八七

## 1 設備・組織・放送開始の経緯……………九八七

## 2 通話施設の自動化……………九八七

## 3 放送センターの新築工事……………九八七

## 4 有線放送番組の編成と職員研修……………九八七

## (1) 番組の編成……………九八七

## (2) 職員の業務体制と研修……………九八七

## 5 其の他の事項……………九八七

## (三) 市田局の新築と電話交換局の自動化……………九八七

## 第七節 昭和三十六年六月の大洪水……………九八七

## 一 集中豪雨による大出水……………九八七

## (一) 豪雨襲来……………九八七

## 1 気象状態と雨量……………九八七

## 2 豪雨の情況……………九八七

## 3 三六・六豪雨日誌……………九八七

## (二) 大洪水の災害……………九八七

1	人的災害の実況……………	1010
2	流亡埋没災害実況……………	1011
3	追分災害図と遭難死者……………	1017
4	災害概況一覧……………	1017
5	災害区域図……………	1019
二	復興の決意高まる全町の活動……………	1019
(一)	災害救助法の適用……………	1019
(二)	災害復興への動き……………	1010
三	復興局設置と機構……………	1013
四	復興計画と進展……………	1013
五	困難を越える復興の完成……………	1019
(一)	受難の下市田河原水田……………	1019
(二)	見事な復興と記念碑……………	1010
第八節	変革された村人の生活……………	1030
一	衣生活……………	1030
(一)	活動時代と服装……………	1030
(二)	洋風の和風化……………	1035
(三)	日本の現代的服装への定着……………	1035
二	食生活……………	1036
(一)	食生活改善運動……………	1036
(二)	農繁期共同炊事運動……………	1037
(三)	現代の代表的食膳……………	1038
1	栄養算定の参考資料……………	1038
2	家庭の標準献立……………	1040
三	住居の改築新築時代……………	1043
(一)	お勝手改善と新建築……………	1043
(二)	新住居の特長……………	1044
(三)	畜舎作業場の独立化……………	1046
四	新時代の生活様式……………	1046
五	結婚の変遷……………	1046
(一)	家本位から人間本位へ……………	1047
(二)	恋愛結婚の普遍化……………	1047
(三)	婚礼の改善と一般形式……………	1047
年 表……………		1049
高森町史下巻刊行会……………		1050
後 記……………		1051
口 絵 写 真		
新切遺跡出土台付土器……………		
聖観音像(瑠璃寺)……………		
竹の内家(国の指定重要文化財)……………		
本学神社霊代……………		
下市田学校(明治二十一年建築)……………		
高森町全図(建設省国土地理院長承認番号第三二七号)……………		
高森町庁舎……………		
高森町福祉センター……………		